



# 北見東ロータリークラブ

2025-26年度  
RI会長  
メッセージ

「UNITE FOR GOOD」  
2025-26年度 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ氏

2025-26年度  
RI第2500地区  
活動方針

「Rotary の こと を 熱 く 語 ろ う !」  
～ Rotarian Benefits を 紡 ぎ、そ し て 育 む た め に ～  
2025-26年度 RI第2500地区ガバナー 佐渡正幸

2025-26年度  
北見東ロータリークラブ  
活動方針

「地域社会への貢献や友情、奉仕の精神で ～あふれる喜びを～」  
2025-26年度 北見東ロータリークラブ会長 近藤 裕



<<< 本日の例会 第3024回 >>>

2025年10月3日(金) ホテル黒部 12:30～

- ◇点鐘(開会)
- ◇ロータリーソング: 第1週 国歌・四つのテスト
- ◇会長挨拶: 近藤会長
- ◇その他: 米山奨学生 グネ君 奨学金授与
- お食事
- ◇会長報告: 近藤 会長
- ◇幹事報告: 高橋 幹事
- ◇委員会報告: 各委員会より
- ◇ニコニコBOX: 親睦活動委員会
  - ◇祝誕生日 (10/3～10/30)  
富永会員、堀江会員夫人、渡辺会員夫人、佐藤昇会員夫人、山本会員夫人、近藤会員夫人
  - ◇祝結婚記念日 (10/3～10/30)  
古賀会員、木村会員、村井会員
  - ◇本日のニコニコ
- ◇本日のプログラム～～～  
担当: 米山記念奨学会委員会「米山奨学生卓話」
- ◇点鐘(閉会)

前回(9/19)  
第3023回  
第3週報



前々回(9/13)  
第3022回  
第2週報



<< 今後の例会予定 >>

<< 10月例会予定 >>

- 10月10日(金) 新入会員歓迎まるごと夜間例会 18時～パティオ
- 10月17日(金) 【法定休会】
- 10月24日(金) 【特別休会】
- 10月29日(水) 理事会
- 10月31日(金) 担当: 会報・公共イメージ向上委員会 未定

<< 他RC例会等の予定 >>

- 10月9日(木) 北見西RC 職場訪問移動例会 (12時半～北網圏文化センター)
- 10月16日(木) 北見西RC 法定休会
- 10月24-25-26日 RI 第2500地区 地区大会(釧路)
- 10月29日(水) 北見RC 特別休会

2025-26  
週報一覧



■会長挨拶：近藤 裕会長 \*\*\*\*\*



今月 24 日から 26 日に開催される地区大会において前年度の「会員増強・拡大」の表彰を受けることの連絡が来ています。前年度は 11 名の入会者を迎えることができました。当クラブも活気づいております。前年度の京塚直前会長また前年度会員増強員会のメンバーにはお礼を申し上げたいと思います。今期もすでに 2 名の会員を迎えることができます。メンバー全員でさらなる活気のあるクラブに向かっていきたいと思っておりますので引き続き皆様のご協力よろしくお願ひ申し上げます。

9 月は北見神社でお祭りへの出店そしてガバナー公式訪問例会と忙しい月間でしたが皆様の協力をもって無事終了できました。ご苦労さまでした。お祭りへの出店については平澤副会長本当にご苦労様でした。感謝いたします。

■米山奨学生 グネ君 奨学金授与

皆さん、こんにちは。米山奨学生グンダライです。いつもお世話になっております。皆さまのご支援のおかげで、安心して生活できております。

先日は北見神社のお祭りで、ロータリーの皆さまと一緒に販売活動に参加させていただきました。地域の方々と交流でき、とても貴重な経験になりました。また、その時においしいお餅もいただき、祭りの雰囲気を楽しむことができました。今後もこうした活動にも積極的に参加していきたいと思っております。

また、今日私から卓話がありますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



■会長報告：近藤 裕会長 \*\*\*\*\*

特にありません。

■幹事報告：高橋 一徳 幹事 \*\*\*\*\*

1. 9 月 13～15 日に開催したポリオ募金活動「北見神社秋季例大祭出店」で、128 万円程の売上があり、ポリオ募金と収益の合計は 33 万円となりました。
2. 9 月 19 日(金)「4RC 合同 G 公式訪問例会」で、当日佐渡ガバナーより寸志を頂いております。またガバナーよりお礼状が届いております。
3. 10 月 2 日(木)11:00～12:30 にスーパーアークス桜町店にて「赤い羽根共同募金運動」への協力を致しました。(近藤会長、京塚直前、村井副会長、服部委員長、大村委員長、井上会計、高橋幹事の 7 名で参加)
4. 2025 年 10 月 24-25-26 日開催の第 2500 地区「地区大会 in 釧路」の出席者は 13 名です。当日参加される方は 10/25(土)9:15 までに国際交流センターへ集合下さい。
5. 2026 年 6/13-17 台北で開催される「国際大会」のご案内です。京塚直前会長からの依頼で山本会員が旅行の日程を作成頂きました。日程は 2026.6/11 出発



→6/16 帰りの 5 泊 6 日(¥24 万 1023 円程)、～12/15 までに申し込むと登録料を含め航空券等が割安になっていますので、お早目に申し出て下さい。

■委員会報告 \*\*\*\*

◇ポリオ撲滅募金活動プロジェクト：国際奉仕ロータリー財団委員会

先月、ポリオ撲滅募金運動プロジェクト活動の結果、先ほど幹事からご報告もありましたが、募金金額も加えて 105 万 6,376 円。2 日目の天候の悪さにも関わらず、皆様の奉仕の心が勝った結果だと思っております。そして益額は 33 万 5816 円。ポリオプラス寄付金事業費 4 万 5 千円を合わせまして 38 万 816 円が活動募金費となります。皆さん本当にご協力ありがとうございました。また、重ねて、例年のことではありませんけれども、来月、ロータリー財団月間となっておりますので、百ドルの寄付を何卒よろしくお願い致します。



◇米山記念奨学会委員会：

今月は米山月間となっております。全国のロータリーアンが日本に来る留学生、米山奨学生のために、ご寄付を集め、それを資金にさせていただくという重要な月間でございます。ただ今月、北見東は今日と 31 日の 2 回しか集める機会がございません。そこで今日、米山小学生のグネ君が卓話されますが、その卓話の邪魔にならないように、皆様のお席を訪問させていただき、清き 1 万円をお願いできれば幸いです。何卒温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



◇親睦活動委員会：

皆様にはファックスでご案内済みですが、来週 10 月 10 日に新入会員歓迎ほろ酔い夜間例会を 18 時よりパティオで行います。本日が欠の締め切り日となっております、会費は当日集めさせていただきます。ぜひとも多くの会員の皆様のご参加をお願いいたします。



◆祝誕生日 (10/3～10/30)

富永会員、堀江会員夫人、渡辺主水会員夫人、佐藤昇会員夫人、山本会員夫人、近藤会員夫人

◆祝結婚記念日 (10/3～10/30)

古賀会員、木村会員、村井会員



\*\*\*\*<ニコニコBOX (例会 10/3)>\*\*\*\*

本日は全員のたくさんのニコニコありがとうございました。

ニコニコ担当：千葉会員

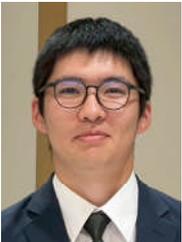


- 近藤会長・妻の誕生日祝いありがとうございます。
- 小柳会員・8月北海道マラソン9月オホーツク網走マラソンともに自己ベスト更新して完走しました!!
- 谷 会員・このたび約19年勤務した(株)宅建を退職し、(株)さくら不動産(スミタス北見店)を設立いたしました。場所は北見市北4条東4丁目16-1。2025年10月末～11月上旬オープン予定です。スミタスはタレント藤本美貴さんの広告を用いたプロモーション活動をしている不動産フランチャイズとなります。これからもロータリーを盛り上げられるように尽力してまいります。
- 森 大会員・誕生日のお祝いありがとうございました。
- 有田会員・大変遅れましたが、妻の誕生日ありがとうございました。
- 木村会員・結婚記念日のお祝いありがとうございます。野付牛自動車学校での中型2輪教習が無事に終了したこともあわせてニコニコいたします。
- 佐藤大会員・お誕生日祝いありがとうございました。
- 渡辺主会員・10/11からジュニアのカーリング大会赤いサイロカップと常呂清月カップを北見、常呂2カ所で同時開催します。
- 村井会員・神社の落ち葉や草刈り清掃奉仕ならびに秋祭りの縁日ブース出店誠にありがとうございました。お蔭様で素晴らしいお祭りになりました。市民も大変喜んでいただきました。誠にありがとうございます。
- 千葉会員・父の葬儀の際は大変お世話になりましたありがとうございます

本日ニコニコ金額 10件 58,000円  
ニコニコ累計金額合計 41件 177,000円

■本日のプログラム：米山記念奨学会委員会 \*\*\*\*

◇米山奨学生卓話



今日は私の出身国、モンゴルについて紹介させていただきます。せっかくの機会ですので、できるだけ皆さんが普段あまり耳にしたことのないことを中心にご紹介できればと思います。

モンゴルは世界で一番人口密度が少ない国で、人口は約340万人しかいません。首都はウランバートルで、人口の半分近くがそこに集中しています。モンゴルは平均年齢が27歳前後と、とても若い国です。人口の約1/3が30歳以下で、若者が社会や経済の中心になっています。

自然を見るとモンゴルは「自然の博物館」とも呼ばれるほど、多様な自然環境が共存しています。国土は森林地帯、草原地帯、砂漠・半砂漠地帯、山岳地帯の地域に分類されます。北部には森林、中央部には草原、南部にはゴビ砂漠が広がっています。気候は大陸性気候で、夏は30度を超え、冬は-40度になることもある寒暖差の激しい環境です。年間降水量は少なく、晴天率が非常に高いので「青空の国」としても知られています。また、急速に都市化が進んでいますが、自然と遊牧生活は今も大切にされています。遊牧生活は昔から受け継がれてきた伝統的な生活様式

で、家畜とともに季節ごと移動し暮らします。現在でも人口の約20%が遊牧民として暮らし、羊や馬、山羊、牛、ラクダの「五畜」を飼育しています。

食文化は季節に大きく左右され、冬は肉料理が中心、夏は乳製品が豊富で中心です。乳製品は約80種類あり、その中で話したいのはアーロールです。アーロールはモンゴルの遊牧民が昔から作ってきた乳製品で、チーズとヨーグルトの中間のような味わいを持っています。ではなぜ大切なのか、モンゴルでは昔から「大切なお客様を迎えるときには乳製品を差し出す」という伝統があります。かつては牛乳でしたが、今では保存や扱いやすさからアーロールが使われています。その意味は「乳製品のように白い心であなたを歓迎します」というものです。つまり、アーロールは単なる食べ物ではなく、心を込めたおもてなしの象徴なのです。実は今年、天皇陛下が初めてモンゴルを訪問された際にも、空港の場で民族衣装を着た女性からアーロールが差し出され、両陛下が口にされました。これはまさに、モンゴルの人々が日本からのお客様を心から歓迎している証でした。アーロールは日常的に食べることもありますが、特にお祝いの場や尊敬する客人を迎えるときに出来る特別な食べ物です。モンゴルの家庭を訪ねると、もしかしたらアーロールを出してもらえるかもしれません。

さて、モンゴルと日本は古くから交流を深めてきました。経済的には、日本の技術や製品と、モンゴルの鉱物資源や畜産が結びついており、教育や文化交流も盛んです。例えば、アニメやポップカルチャーはとても人気があり、日本語を学ぶきっかけになる人も多いです。食文化でも、日本のラーメンや牛丼のチェーンがモンゴルで広く受け入れられています。ウランバートルには吉野家やTokyo Onigiri、Takesan Ramen、Jinsといった日本のお店が進出しています。現地の若者にとって、日本の食やファッションは身近な存在なのです。ビジネスの分野でも、日本の企業が進出しており、教育や技術協力も進んでいます。また、モンゴルに来るツーリストの中で一番多いのは日本人で、多くの方が草原や遊牧文化を体験するために訪れおとずれています。こうした交流を通じて、モンゴルの人々は日本を「憧れあこがれの国」として身近に感じています。

以上、モンゴルについて簡単に紹介しました。少しでもモンゴルを身近に感じていただけたら嬉しく思います。